

利用成果報告書

- 1 課題番号 R3-E14
- 2 報告者 一刀かおり 東京大学大学院新領域創成科学研究科
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 抗真菌剤の合成研究
- 5 使用装置名 核磁気共鳴装置(NMR, 400MHz), microTOF
- 6 利用期間 令和 3年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月 31日
- 7 利用成果・実績の概要 抗真菌剤の誘導体合成において、NMR・質量分析測定を行ったものは、真菌の細胞壁合成を標的とした阻害剤もしくはその合成中間体である。各測定法を用いることで標的化合物の構造同定と純度の確認を行った。また、活性評価に基づく誘導体合成の展開を行うことによって、より高い抗真菌活性を有する化合物の合成に成功した。
- 8 社会・経済への波及効果 抗真菌症は病原性真菌が引き起こす重大な感染症であるため抗真菌剤の開発が急務である。本研究で得られた誘導体は、新しい抗真菌剤の創製につながることから、さらなる構造最適化により医薬品としての展開が期待できる。
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当無し
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当無し